

# 歴史探訪

## クラブ! 其の166

History Inquiry Club



文化生涯学習課 ☎ 23局3635  
FAX 22局3811

### 古来から伝わる勾玉

#### ◆西鎌田古墳での大発見

田原市では、昨年の冬に西鎌田古墳（田原町西鎌田）の発掘調査を行いました。ここでは、須恵器の壺、鉄の道具、馬具、玉など、いろいろ



●西鎌田古墳の石室



●西鎌田古墳の勾玉出土状況

なものを見つけました。

その中で、大発見がありました。それは、石と土の間から色鮮やかな勾玉を発見したことです。合計で9点もの勾玉（碧玉、瑪瑙、水晶）が見つかりました。

市内の遺跡では、ほかにも田原町の栄巖古墳、野田町の地部道二号墳、がくた五号墳、山崎遺跡などで勾玉が見つかっています。これまでの調査では、勾玉が見つかる例は少なく、今回、同じ古墳から一度にたくさん勾玉が見つかったことは、とても珍しく貴重なことです。

#### ◆勾玉って？

勾玉は、首飾りなどの装身具として、古くからお守りのために身につけられるものでした。遺跡から見つかる勾玉は、色鮮やかな翡翠、碧玉、瑪瑙、水晶などといった石を使用して製作されます。

また、起源は動物の牙に穴をあけた牙勾玉といわれています。

その後、石を加工して製作した石の勾玉が縄文時代初めごろに見られます。縄文時代の勾玉は、曲がった形はしていますが、形が整っていないものが多いです。

そして、弥生時代、古墳時代になるにつれて、C字の形に曲がり、見慣れた形になっていきます。

はるか昔から製作されてきた勾玉は、現代にも私たちのお守りとして伝わっています。皆さんも、神社に行った際に見かけたことがありますか。勾玉には、古来より人を魅了する不思議な力があるのかもしれない。



●勾玉（碧玉、瑪瑙、水晶）

#### ◆挑戦しよう！勾玉作り

吉胡貝塚資料館では、滑石という非常に柔らかい石で勾玉作りを体験することが出来ます。古来から伝わる勾玉を実際に自分の手で作ってみてはいかがでしょうか。

（清水）

#### 今月の「表紙」

▼夕暮れの海で、ぼーっとしてみました。昼間、うだるような暑さでうんざりさせた太陽も、この時間になればちがった表情を見せてくれます。海を照らすその光は、優しくもあり、寂しくもあり。静かに響く波音も相まって、今、目の前にあるのは、過去の記憶か現実か、とちよつと不思議な気分になりました。（M）

【表紙の写真】伊良湖海岸（夕日とヒマワリ）